8. 神戸クルーザー

～島国の日本だからこそ、海について考えてみよう～

停泊中の日本最大級の
レストランクルーズ船から学ぶ「循環型SDGs」

『The KOBE CRUISE と SDGs』

私たちはクルーズの会社として、神戸港でレストラン船を運航しています。
みなさまに美しい海でクルージングをお楽しみいただきたいと考えております。
そこで、海の環境問題に関心を持っていただき、SDGsの14番「海の豊かさを守ろう」について、海洋ごみや海の資源の内容を、停泊している船内で、わかりやすく学んでいただきます。

プラスチックフリーな未来の実現
使用している米ストローは、精米の際に出てくる非食用の砕米を使用しています。お米とコーンスターチのみでできているので、ゴミを排出せず、自然界に返しています。

①神戸クルーザーの取り組みについて講演

神戸港150年の歴史は【水質汚染】との闘いでもありました。さまざまな取り組みによって現在の綺麗な海になり、それを守るための取り組みを説明します。

②ワークショップ（テーマは「循環型SDGs」）

従来のバイキング料理・テーブルマナー教育に加え、使用するカトラリーを植物性のものでご提供する等の配慮を行っています。（米ストロー等）
使い終わった食器を海に放流する事で魚類の発育に繋げる「循環型SDGs」を実体験する事で新たな視点を持っていたきます。そのうえで、自身の身のまわりで取り組める「循環型SDGs」とは何かをグループワークで発表していただきます。

③船員による職業体験プログラム

船員の案内による、各機器の説明（操舵機、レーダー、GPS等）や双眼鏡を使用した海の観察を行います。

プログラムスケジュール例

10:00～ ①神戸クルーザーの取り組みについて講演

10:30～ ②ワークショップ

11:00～ ③船員による職業体験プログラム
（船内見学ツアー）
・1グループ10名程度で分散

11:45頃 終了

実施場所：ルミナス神戸２の停泊船内
実施時間：平日　10：00～17：00
（＊事前に確認必要）
所要時間：1時間30分～2時間
実施可能人員：30名～100名
（＊100名以上は要相談）
実施費用：2,000円／人

※別途、事務手数料が必要となります【神戸市に宿泊の場合⇒１人あたり700円（税込）、日帰り・神戸市外に宿泊の場合⇒１人あたり1,000円（税込）】

8. 神戸クルーザー

学習のポイント

① 海の環境問題について考える
② 食べることによる循環型SDGsについて学ぶ
③ 船員の仕事を理解する

学習の流れ（モデル）

	事前学習	現地学習	事後学習
SDGs探究の観点	●海の環境について考える。 ●海のごみはどこから発生するのか考える。 （自然に発生？それとも人間によるもの？） ●海への廃棄物で許可されているものってあるのか調べる	●神戸港（大阪湾）の海が綺麗なのか観察する。 ●米ストロー等の話から、自身の身のまわりで取り組める「循環型SDGs」について考える。 ●船を安全に運行させるためには、どのような注意が必要であるかを学ぶ。	●海の環境をより良くする方法について考える。 ●海洋環境を良くするために、自分達で他にできることはないかを話し合う。
キャリア教育の観点	●海に関わる職業にはどんなものがあるのか考える。 ●その職業にはどのような能力・資格が必要なのかを調べる。 ●大型クルーズ船で働くとしてどんな部署があるか調べる。	●日本最大級のレストランクルーズ船で働く内容を理解する。 ●クルーズと、レストランの2つの点で、お客様に満足していただくためにどういったことを意識しているか理解する。	●海に関わる職業の魅力や必要性を考える。 ●ルミナス神戸２を既存イベント以外での活用方をグループで考えて提案する。